

令和2年9月の 新たな園芸施設共済に加入された方 の声を紹介します!



補償拡充で もしもの災害も安心

青森県鶴田町 吉川 昌彦さん (62)
トマト (ビニールハウス4棟)、水稻2.3ヘクタール

近年は各地で予想を上回る災害が発生しています。いつ自分にその様な災害が降りかかり、生活に影響を与えるか予測できません。

そんな時、広報紙で園芸施設共済の補償拡充を知りました。掛金は高くなりましたが**復旧費用特約、撤去費用特約、付保割合追加特約20%、小損害不填補特約1万円**と充実した補償で加入しました。

事故がないのが一番ですが、**もしもの時の為に備えることができてよかったです。**



「10割補償」でより安心を

静岡県静岡市 望月 涼一さん (74)
ハウレンソウ・トマト (ビニールハウス6棟)

ビニールの小さな被害であっても、補修にはそれなりの費用がかかります。そのため、損害額が1万円を超える被害から補償されることは助かります。

また、令和元年の台風でハウスが半壊した際には、共済金や交付金を活用して何とか再建することができました。しかし、今後どのような災害が発生するかわからず、その都度、交付金が出るとも限りません。

安心して農業を続けていくためにも、「付保割合追加特約」・「復旧費用特約」による10割補償を選択しました。

小さな被害から大きな被害まで 補償がある事に満足

香川県さぬき市 矢木 克彦さん (66)
イチゴ (ビニールハウス4棟)、水稻77.1アール

平成27年の台風でハウスが倒壊した際には園芸施設共済で助かりましたが、一昨年の台風ではビニールの一部のみの被害で共済金が支払われませんでしたので、加入を中止しました。

今年の制度改正で**1万円の被害から支払対象となる制度ができたので、それならば加入して損はないと思い、改めて加入しました。また、集団加入による掛金等の割引があったのも良かったです。**



雪害で園芸施設共済の共済金を 受け取った方の声もご紹介します!



共済金をハウスの建替えの費用に!

秋田県大仙市 木元 克典さん (59)

トマト(ビニールハウス14棟)、水稻3.8ヘクタール、大豆1ヘクタール

昨年12月初め、急な降雪が2日ほど続き、ハウス1棟が倒壊しました。すぐにNOSAIに連絡すると、1カ月ほどで共済金を受け取ることができました。ハウスの建替えの費用に充てることができ、本当に助かりました。

最近では、古いハウスでも新価補償にできる特約ができたと聞きました。昨年のような事故があった時にはうれしい補償です。それ以外にも色々なメニューが増えており、自分に合ったプランを選べるので、更に安心感が増したと感じています。



迅速な対応で助かりました!

埼玉県蓮田市黒浜 吉澤吉郎さん (69) ・一徳さん (35) 親子

梨 (幸水50アール、豊水10アール、その他 彩玉、あきづき、新高など50アール)



例年、受粉作業前に多目的ネットを掛けております。

令和2年3月末に季節外れの降雪があり、その重みで被害を受けました。直ぐに損害評価をしていただき1ヶ月程で共済金を受け取りました。復旧費用も加入していたので助かりました。おかげで早期復旧することができました。

私は、「多目的ネットは、園芸施設共済で補償が受けられます。」とNOSAI職員の方から勧めていただき加入しておりました。園芸施設共済に加入して本当によかったです。多くの皆さんにも加入をお勧めします。

わずか7年で2回の全壊!

長野県千曲市 北澤 文康さん (41)

ブドウ160a (ビニールハウス9連棟1、7連棟1)

令和2年3月末の雪害により9連棟のハウスが全壊しました。平成26年にも雪害で全壊しており、わずか7年で2回の全壊となりましたが、共済金のおかげで本当に助かりました。最近の気象は不安なところが多く、共済の加入は大事だと思います。

残りのハウス1棟も、9月から復旧費用、撤去費用に加え付保割合追加特約を付けました。掛金負担が厳しいかとも思いましたが10万円以下の小損害不填補を付けることで軽減され加入しやすくなりました。

また、収入保険にも加入し経営の安定を図っています。

